



ヨシノハナ「光の時」

I期 2019.11.9sat. → 11.21thu.

Photography Art & Laboratory

11.9 ①

15:00~17:00

4名の出品作家によるアーティストトーク

進行：中里和人（写真専攻教授）、北野謙（写真専攻特任教授）

17:30~18:30

幻燈写真上演／首藤幹夫

音楽：大野慎矢

19:00~20:00

オープニングパーティー

11.15 ②

18:30~20:30

講演会

「これからのアートと写真の在り方」

嘉藤笑子

キュレーター、武蔵野美術大学非常勤講師、NICA運営委員

ティトゥス スプリー

琉球大学准教授、キュレーター、建築家、アーティスト

海外のアートイベントでの写真をはじめとした、ビジュアルイメージの表現。オルタナティブな地域や場空間でのアートイベントの報告と現代性について。



首藤幹夫「Full-Scale 日本橋」



松田真生「SITE」



寺田哲史「Pregnancy中の出来事」

Guest

嘉藤笑子 Emiko Kato

東京都生まれ。跡見学園女子大学/武蔵野美術大学兼任講師。NPO法人ArtAutonomyNetwork [AAN] 理事長(ディレクター/キュレーター)。1995年ロンドン大学美術研究機関、修士課程研究生修了。1993年シティ大学大学院文化政策運営学部修士課程卒業。Master of Arts(修士)。日本橋大伝馬町のAAN事務局に拠点を置き、国内外のアートプロジェクトやアーティストネットワークを手掛ける。

ティトゥス スプリー Titus Spree

琉球大学教育学部(美術教育)准教授、建築家、アーティスト、キュレーター、教育者。ミラノのドムスアカデミーデザイン科卒業後、ベルリン芸術大学(建築)修了。1996年から東京大学に留学し、2001年まで東京の東にある向島エリアの研究とまち再生活動を行う。2001年より沖縄を拠点に建築・デザイン・アート・教育を横断的に結びつける国際的な活動を展開している。

ヨシノハナ

Hana Yoshino
1996年東京都生まれ。2019年東京造形大学写真専攻卒業。元カメラマンの父の影響で写真始める。雑誌やブランドのルックを撮影するほか、個展も開催するなどの活動をしている。新進気鋭の写真家。LUMINES キャンペーンS広告も担当

松田真生

Maou Matsuda
東京都生まれ。2013年東京造形大学写真専攻卒業。卒業研究展『POUL』L'ZOKI賞受賞。2015年東京造形大学大学院デザイン専攻卒業。卒業研究展『SITE』L'ZOKI賞受賞。主な個展2014年『POUL』(ギャラリー巷房)2015年『SITE』(マイカサルファインアート)

寺田哲史

Satoshi Terada
1982年静岡県生まれ。東京造形大学写真専攻卒業。東京造形大学非常勤講師。SPRING GALLERY 代表。2017年『第1回I WALL』アーティストネットワーク。2018年『Full-Scale』アーティストネットワーク。

首藤幹夫

Makio Shino
1967年大分県生まれ。写真家、東京造形大学准教授。演劇、音楽、映画、雑誌など、写真を通してさまざまな分野に関わっている。1993年より複数のスタジオ映写機を操作し上演する『幻燈写真』作品を多数発表。最新作として、写真における大きな概念を主題とした作品『Full-Scale photography』(2018年)を発表



Place

NICA
Nihonbashi Institute of Contemporary Arts

〒103-0011
東京都中央区日本橋大伝馬町13-1 PUBLICUS × Nihonbashi BIF

お問い合わせ：写真専攻ウェブサイト (http://photograph.zokei.ac.jp/contact.html)
東京造形大学 東京都八王子市宇津貫町 1556 電話 042-637-8111 (代表)





上原沙也加「The Others」

II期 2019.11.23sat. → 12.6fri.

Documentary Photography & Archives

11.23(土)

14:00~16:00
講演会「デジタル映像アーカイブの現在 新潟での取り組み」
原田健一（新潟大学教授）
新潟で発掘された古写真、古い8ミリ映像の上映と研究報告講演。

16:00~18:00
4名の出品作家によるアーティストトーク
進行：首藤幹夫（写真専攻准教授）、鷹野隆大（写真専攻特任教授）

18:00~19:00
DJ party - 光のジャンクション sound selector MIDY
卒業生によるDJ MIX

1952年三重県生まれ。写真家、東京造形大学教授。日本各地の地誌的ドキュメントを中心に、身体的スケールから見えるランドスケープや夜間作品を発表。大地の芸術祭など各地のアーティストイベントで、場所性を読み込んだインスタレーションやワークショップを数行つ。写真集に『海岸原野』『小屋の肖像』『東京』『路地』『Night in Earth』等がある。さかみはら写真新人奨励賞、写真の会賞受賞。

中里和人
Karashio Nakazato

1993年沖縄県生まれ。2015年東京造形大学写真専攻卒業。卒業研究展「白く季節」にて、ZOEI賞受賞。最新作「2019年『The Others』(キヤノン)」「ペンキ」(インターフェイス)、『2019年『The Others』(INTERFACE)』を編み。

上原沙也加
Sayaka Uehara

1993年沖縄県生まれ。2015年東京造形大学写真専攻卒業。卒業研究展「白く季節」にて、ZOEI賞受賞。最新作「2019年『The Others』(キヤノン)」「ペンキ」(インターフェイス)、『2019年『The Others』(INTERFACE)』を編み。

石田宗一郎
Soichiro Ishida

石川県生まれ。2012年東京造形大学写真専攻入学。2016年卒業研究展「ScanScape」シリーズにて、ZOEI賞受賞。2016年ZOEI賞展出品。以降、都市の街並みと景観を「ロール状」に再現したドキュメンタリー写真「ScanScape」シリーズを発表している。2018年「ZOEI賞」初年度を開設。日本各地での発表を目指し、各所を巡回中。

宮城真美
Mami Miyagi

1996年神奈川県生まれ。2018年仁川アジア海洋メディアアフェスティバル出品。2019年東京造形大学写真専攻卒業。卒業研究展「The 1952-2018」にて、ZOEI賞受賞。2019年ZOEI賞展出品中。

東京造形大学写真専攻領域
光のジャンクション
記憶とアートを繋ぐ
見える化プロジェクト2019 Vol.4
会期：1期：2019年11月9日(土) ~ 11月21日(木)
II期：2019年11月23日(土) ~ 12月6日(金)
時間：12:00 ~ 19:00
11月22日(土) 休廊
会場：NICA (Nihonbashi Institute of Contemporary Arts)
主催：東京造形大学デザイン学科写真専攻領域



宮城真美「File:1952-2018」

Guest

原田健一 Kenichi Harada

1956年東京都生まれ。映像社会学/メディア史。2008年より新潟大学人文学部教授。
展覧会：『光の記憶』（池田記念美術館、2015年9月~10月）。『村の肖像』（新潟県立歴史博物館、2019年1月~3月）
著作：『南方無精 進化論・政治・性』（平凡社、2003年）。『戦時・占領期における映像の生成と反復』（知泉書館、2019年）



石田宗一郎「ScanScape」シリーズ



中里和人「世界のランドスケープ」(「Night in Earth」シリーズより)

Place

NICA <http://nicatokyo.com>
Nihonbashi Institute of Contemporary Arts



〒103-0011
東京都中央区日本橋大伝馬町13-1 PUBLICUS × Nihonbashi BIF



お問い合わせ：写真専攻ウェブサイト (<http://photograph.zokei.ac.jp/contact.html>)
東京造形大学 東京都八王子市宇津貫町 1556 電話 042-637-8111 (代表)

